



2021年4月26日
秋田テレビ株式会社
株式会社エフエム秋田
秋田県
東北電力株式会社

「秋田テレビ・エフエム秋田 大森山送信所」にて
再生可能エネルギーの地産地消を実現！
～ 「あきたEネ！オプション水力100%」による供給を開始 ～

秋田テレビ株式会社（代表取締役：石塚 真人、以下「AKT」）と株式会社エフエム秋田（代表取締役：船木 保美、以下「AFM」）は、秋田県（知事：佐竹 敬久）および東北電力株式会社（取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎、以下「東北電力」）が共同で提供する「あきたEネ！オプション水力100%」を利用して、2021年4月23日より、秋田県秋田市の「秋田テレビ・エフエム秋田 大森山送信所」において、地元秋田のCO₂ 排出量ゼロの電気の使用を開始いたしました*。

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内において、CO₂ 排出削減に取り組む企業等に向けて、CO₂ を排出しない秋田県の県営水力発電所の電気を供給することで、再生可能エネルギーの地産地消に繋げる取り組みであり、秋田県内の放送事業者としては、AKTおよびAFMが加入第一号となります。

AKTは、1969年の開局以来、番組やイベントを通じて、秋田県民の皆様に親しまれるテレビ局であり続けることを信念に歩を進めてまいりました。これまで以上に秋田県民に愛されるテレビ局を目指すとともに、昨今の異常気象等による災害甚大化については、ライフライン情報を秋田県内くまなくお届けし、秋田県民に信頼されるメディアとしての責務を果たしてまいります。

AFMは、全国15番目の県域FM局として、1985年に開局しました。以来、音楽や教養、生活、報道をメインにして番組づくりに取り組んでおります。昨年来のコロナ禍で在宅でのラジオ聴取者が増加したのに加え、2020年4月からはスマホ等でラジオが聴ける「radiko（ラジコ）」に加入したことにより、10代から30代の新たなリスナーを獲得しました。いつでも、どこでもリスナーに寄り添える音声メディアを目指しています。

AKT、AFM両社は、「あきたEネ！オプション水力100%」により、電気使用によるCO₂ 排出量をゼロとし、環境に配慮したクリーンエネルギーの持続的活用を通じてSDGs（持続可能な開発目標）達成に大きく寄与し、秋田県民の環境問題への関心を高めていく取り組みを進めてまいります。

秋田県および東北電力は、「あきたEネ！オプション水力 100%」の提供を通じて、秋田県内で事業を営む企業等に対し、再生可能エネルギーの電気を供給することにより、企業価値の向上等による県内企業の発展に貢献できればと考えております。

※ AKTならびにAFMが共同使用している「秋田テレビ・エフエム秋田大森山送信所」（秋田市浜田字大森山 29-15）

以 上

（別紙）「あきたEネ！オプション水力 100%」の概要について

【お問い合わせ先】

秋田テレビ株式会社 放送技術部 TEL(代)018(866)6129

株式会社エフエム秋田 総務部 TEL(代)018(824)1155

秋田県 産業労働部公営企業課 TEL(代)018(860)5012

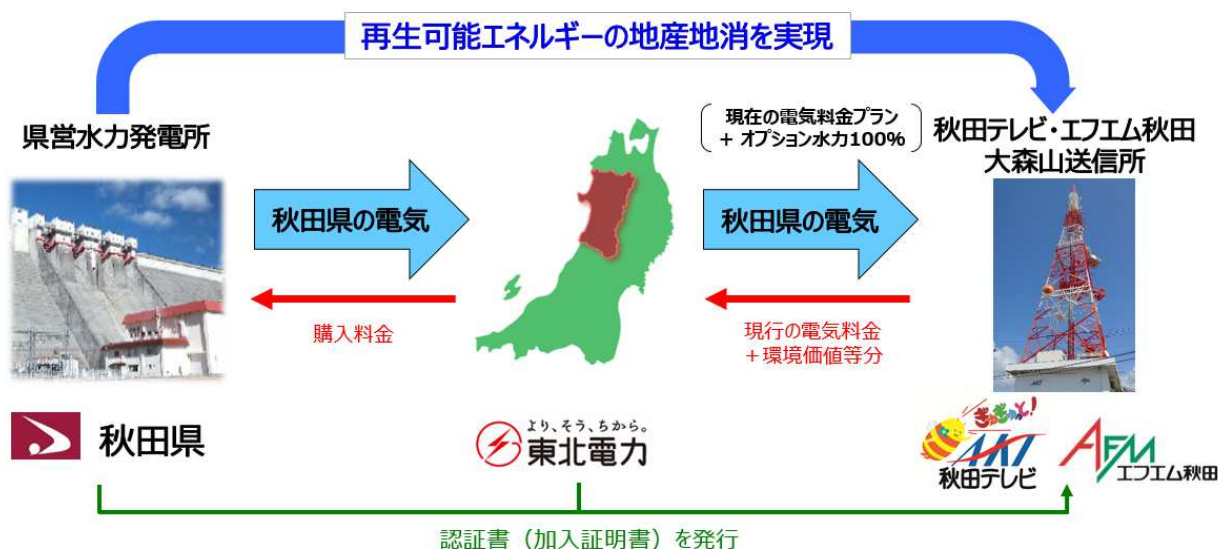
東北電力株式会社 秋田支店企画管理部門（総務広報） TEL(代)018(848)5312

(別紙)

「あきたEネ！オプション水力100%」の概要について

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内で、CO2 排出削減に取り組む企業等に向けて、CO2 を排出しない地元秋田の県営水力発電所の電気を供給するメニューです。

< 「あきたEネ！オプション水力100%」による地産地消のスキームイメージ >



■ 「あきたEネ！オプション水力100%」の特徴

- ✓ 電気の使用に伴うCO2排出量ゼロを実現し、「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」の報告等にも活用いただけます。
- ✓ 秋田県内の企業等のお客さまを対象とした地産地消の電気料金プランであり、秋田県産の水力発電のご利用をPRいただけます。

以上